

福祉情報誌

暮らしに役立つ、ちょっとわくわくすることがある、そんな情報を贈ります。

平成19年10月30日(毎週火曜日)増刊 AJU通巻8181号

昭和54年8月1日第三種郵便物許可

発行所 / 東海身体障害者団体定期刊行物発行協会

名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター4F

AJU自立の家

第90号

2007年10月20日

定価 250円

編集 / 社会福祉法人AJU自立の家
福祉情報誌発行委員会
発行 / AJU車いすセンター
AJU自立生活情報センター
わだちコンピュータハウス
連絡先 / 〒466-0025
名古屋市昭和区下横町1-3-3
わだちコンピュータハウス内
TEL(052)841-9888
FAX(052)841-1015
E-mail:f-joho@aju-cil.com

テーマ

あなたの声に こたえます。



絵 森みゆき

はじめの一步をふみだしたあなたへ

- あなたの声に応えます…………… 1
 - 闘病記ならぬ遊病気? 入院準備編 1
 - 一般就職への道 その2 5
- ひと・活動紹介…………… 9
 - セレクトショップで働く大澄さん
- かつきのページ…………… 10
- 生活の道具相談室…………… 11
 - 秋の夜長をギターで楽しもう
- 福祉用具情報…………… 13
 - 2007 国際福祉機器展
- トラベル情報…………… 15
- グルメな調査隊 第51弾…………… 16
 - テ エ パティスリー ミセスハート
Thé et Pâtisseries Mrs. HEART
- 特集 DPI世界会議…………… 17
 - DPI 世界会議韓国大会レポート
- 福祉用具のリサイクル情報…………… 21
- 読者のこえ…………… 22
 - 投稿「シルバーハウジングをご存知ですか」
 - 投稿「ワイドビューひだ」車いす対応座席
- いろいろ情報…………… 23
 - 快適な旅 プレゼントキャンペーン
 - 車いすダンス教室
 - ILP秋の“基礎集中講座”のお知らせ
 - 多治見ワインフェスタ 2007

脳性まひの二次障害

「筋解離術(きんかいりじゅつ)」

「闘病記」ならぬ「遊病記?」入院準備編

でっちゃん(脳性まひ、言語障害あり、電動車いす使用)です。突然ですが、私は5月下旬より1ヶ月半の間、東京都町田市にある南多摩整形外科病院に入院し、「選択的頸部周囲筋解離術」という頸部の緊張を和らげるための手術(本誌80号参照)をしました。

今回からでっちゃんのところにおじゃまして、いろいろと質問しようと思っている“まち”です。でっちゃんとは、親友、悪友、飲み仲間…。私もでっちゃんと同じく脳性まひ(アテトーゼ型)で不随意運動(自分の意志とは関係なく身体が動いてしまう等)と言語障害があります。ですから、この記事に関しては他人事ではありません。とはいえ、二次障害の症状がまだ軽い私は、医療的なことは全く無知なので、でっちゃんには、悪いけど基本的なことから教えてもらおうと思っています。



はじめに

入院・手術には、膨大な医療費がかかります。その負担を軽減するためのいくつかの医療費助成制度があります。今回は入院準備編として、でっちゃんの体験をもとに、医療費助成制度のしくみについて、ききたいと思います。

名古屋市の場合、障害者医療費助成制度があり、愛知県内の病院などを受診するときは、健康保険証とともに「**障**医療証」を窓口提出すると、医療費(保険診療分)の自己負担額が助成され(所得制限あり)、無料の取り扱いとなり、普段はあまり負担額のことを気にしないですんでいます。



「**障**医療証」は、使えるの?

まち：さて、でっちゃんは二次障害(頸椎症)の進行を少しでも遅らすため、東京都町田市の脳性まひの専門病院を受診し、手術を受けることにしたんだよね。東京でも「**障**医療証」は、使えるの?

でつ：当然、県外の病院なので、「**障**医療証」を窓口提出しても無料にはなりません。でも、あ

とで、医療費等の払い戻しを申請すれば、病院で支払った費用が戻ってきます。私は、医療費(保険診療分)の自己負担額が、いくらぐらいになるのか、見当がつかなかったの、あらかじめ受診する前に病院にメールで問い合わせしてみました。

私は、国民健康保険 3割負担です。
名古屋市では、「**障**医療証」というものがあり、ほとんど自己負担はないのですが、それは使えませんよね。当日はどのくらい用意しておけばいいのでしょうか?

後日、病院より連絡があり、「レントゲン検査をしたとしても、5,000円ぐらい用意していただければ十分足ります。」とのことでした。

病院で支払った医療費(保険診療分)の領収証をとっておいてください。医療費等の払い戻しを申請する時に必要なのね。

まち：じゃあ、県外の病院を受診しても、安心だね。いったん、立て替える必要はあるけど…。医療費等の払い戻しの手続きの仕方は?

でつ：手続きの方法(名古屋市)は、以下の通り。

次のものをお持ちのうえ、お住まいの区の区役所
保険年金課(または支所)で手続きしてください。

- ・ ④ 医療証
- ・ 健康保険証
- ・ 印鑑(スタンプ印を除く)
- ・ 対象者名義の預金通帳など、振込先の金融機関名・支店名・預金科目・口座番号・口座名義人が確認できるもの(ゆうちょ銀行を除く)
- ・ 領収書(受診者名・診療月または診察日・医療保険対象総点数・受領額・発行日・受領者の記載のあるもの)、または「医療等の状況」(用紙は区役所・支所の窓口でお渡ししますので、病院等で証明を受けてください)

(名古屋市ホームページより抜粋)

入院、手術時に病院でいったん払うお金が、少なくてすむ？

でつ：医療費助成には名古屋市のように地方自治体が行う障害者医療費助成制度(*1)と、国が行う自立支援医療制度(*2)とがあり、その中のひとつ「更生医療の申請をしてください。」と病院でいわれました。これを使うと、入院、手術時の医療費(自己負担額)が少なくてすむんだって…。

まち：その制度は、どんな病気の時でも、どこの病院でも使えるのかなあ??また、医療費(自己負担額)が、どれくらいになるんだろう？

でつ：私もネットで調べてみたんだけどね。身体障害者手帳に書かれている障害名で、その障害を軽減して日常生活能力や職業能力を回復・改善するために必要な医療(手術)のときで、病院は指定医療機関で治療を受けなきゃいけないらしいよ。また、医療費は原則1割負担なんだけど所得状況や障害によって月の負担上限額があるらしい。

*1 障害者医療費助成制度は、各自治体によって様々です。(付録参照)

*2 自立支援医療制度とは…障害のある方が、その障害の状態の軽減を図り、自立した日常生活または社会生活を営むために必要な医療を行う場合、身体障害者(18歳以上)・身体に障害のある児童(18歳未満)・精神障害者はそれぞれ別の、負担のしくみが違う制度によって医療費の支給を受けていましたが、平成18年4月からは、この3つの制度は「自立支援医療制度」に統合され、医療費と所得の双方に応じた負担に変わりました。

詳しくは、以下のとおり。

自立支援医療(更生医療)の給付

A. 内容

身体障害者の障害の軽減や除去することが可能な場合で医療を必要とする時は、自立支援医療(更生医療)の給付を受けることができます。

例えば、人工透析・じん移植(じん臓機能障害)、心臓人工弁置換手術・ペースメーカー埋込み手術(心臓機能障害)、網膜剥離手術(視覚障害)、人工関節置換術・義肢装着手術(肢体不自由)、抗HIV療法等が対象となります。

この場合、更生相談所の判定を要し、指定医療機関で治療を受ける必要があります。

原則として、医療費の1割が自己負担となります。

ただし、下記のいずれかに該当する方には月額自己負担上限額が設けられます。

- ・ 市町村民税非課税世帯の方
- ・ 腎臓機能障害、小腸機能障害又は免疫機能障害の方
- ・ 医療保険多数該当の方(過去一年間に高額な医療費が継続して発生している方)

B. 対象者

身体障害者手帳所持者

(呼吸器、ぼうこう又は直腸機能障害者は除く)

ただし、世帯の所得が一定水準以上の方は、制度対象外となる場合があります。

C. 申込

区役所福祉課(社会福祉事務所)

ウェルネットなごや「障害者福祉のしおり」より

まち：へえ…。じゃあ、手続きの仕方は？

更生医療の申請

でつ：さっそく、区役所福祉課に行き、申請用紙をもらってきました。医師の意見書(名古屋市指定様式)が必要で、病院へ郵送し記入してもらい、再度、区役所福祉課に行き手続きをしました。

まち：その医師の意見書を書いてもらうのに、文書料のようなお金がががるのかなあ？

でつ：いや、医師の意見書を書いてもらった時には、文書料を請求はされなかったよ。病院へ郵送

するときには返信用の切手を同封したけど。私の場合、病院が遠かったから郵送したけど、直接、病院へ行ってお願いしてもいいと思うよ。また、申請に必要なものをあげておくれ。

区役所の福祉課窓口では、「更生医療に該当するか

- 申請書
- 更生医療指定医療機関の医師が作成した更生医療意見書
- 身体障害者手帳（手帳をお持ちでない方につきましては同時申請が可能です）
- 健康保険証（人工透析療法の場合は、特定疾病療養受療証も添えて下さい）
- 市県民税課税証明書
- 印鑑

どうか更生相談所の判定が必要ですが、もし、判定結果が否のときでも、障害者医療費助成制度で申請すれば、後日、戻ってくるから…」といってました。

やっと、支給決定通知が...でも受給者証には...

まち：申請をしてから支給決定通知がくるのはどれくらいかかるの？

でつ：私の場合、判定のためにレントゲンが必要とのことで、何度も、区役所や病院とのやりとりをしていたので、1ヶ月半ぐらいかかりました。普通は、1ヶ月ぐらいらしいですよ。手続きには、時間がかかるので、手術が決まったら早めに申請したほうがよさそうですよ。

まち：それで、でっちゃんの場合は、入院、手術時に病院でいったん払ったお金はどれくらいになったの？

でつ：それがねえ...。受給者証に書かれてある負担上限額をみると「医療保険の自己負担限度額」とある。これって、中間所得層の世帯の場合じゃないのかなあ？あれー。私の場合、夫は社会保険、私は国民健康保険に加入しているので別世帯になり、市町村民税非課税世帯の低所得2に当たる負担上限月額 5,000 円になるはずなのにおかしいなあ？

自立支援医療の利用者負担と軽減措置

基本は1割の定率負担ですが、低所得世帯の方だけでなく、一定の負担能力があっても、継続的に相当額の医療費負担が生じる人々、（高額治療継続者（いわゆる「重度かつ継続」）にもひと月当たりの負担に上限額を設定するなどの負担軽減策を講じています。

世帯の単位は、住民票上の家族ではなく、同じ医療保険に加入している家族を同一世帯とします。ただし、同じ医療保険に加入している場合であっても、配偶者以外であれば、税制と医療保険のいずれにおいても障害者を扶養しないことにした場合は、別の世帯とみなすことが可能となります。

自己負担については原則として医療費の1割負担。ただし、世帯の所得水準等に応じてひと月当たりの負担に上限額を設定。また、入院時の食費（標準負担額）相当については原則自己負担。

	対象	水準	負担上限額
一定所得以下	生活保護世帯	生活保護	0円
	市町村民税非課税 本人収入が80万円以下	低所得1	2,500円
	市町村民税非課税 本人収入が80万円超	低所得2	5,000円
中間所得層	中間所得		
	市町村民税（所得割） 3万3千円以上 23万5千円未満		医療保険の自己負担限度
	高額治療継続者（「重度かつ継続」）（1）		
	市町村民税（所得割） 3万3千円未満	中間所得層1	5,000円
	市町村民税（所得割） 3万3千円以上 23万5千円未満	中間所得層2	10,000円
一定所得以上	市町村民税（所得割） 23万5千円以上	一定所得以上は公費負担の対象外（医療保険の負担割合・負担限度額）	
	（ただし）高額治療継続者（「重度かつ継続」）（1）	一定所得以上（重継）	負担上限月額 20,000円

1 高額治療継続者（「重度かつ継続」）の範囲については、以下のとおり。

・疾病、病状等から対象となる者
更生医療・育成医療 腎臓機能、小腸機能又は免疫機能障害の者
精神通院医療 総合失調症、躁うつ病・うつ病、てんかん、認知症等の脳機能障害若しくは薬物関連障害（依存症等）の者又は集中・継続的な医療を要する者として精神医療に一定以上の経験を有する医師が判断した者。

・疾病等に関わらず、高額な費用負担が継続することから対象となる者
医療保険の多数該当者の者。

参考 ウェルネットなごや「自立支援医療制度について」

まち：それでどうだったの？

でつ：それで、さっきの資料を持って区役所に行き、結局、役所の手違いで、私の負担上限額は、

5,000 円でした。

まち：やっぱり、前もって調べておいてよかったね。お役所は、こっちから言わないと、何も教えてくれないことが多いよね。それで、でっちゃんが、入院して手術をした医療費は、どれくらいかかっているんだろうね。

でつ：ちょっと、まってて、領収証をもってから！！ 表にまとめてみました。

		5月	6月	7月	コメント
保険分	初診料	0	0	0	保険診療に要した費用の1割相当額です。
	医学管理等	0	0	750	
	投薬量	0	0	0	
	注射料	0	0	0	
	処置料	0	420	0	
	手術・麻酔料	38,877	0	0	
	検査料	0	0	0	
	その他料	0	4,140	2,160	
	入院料	3,349	41,342	9,492	
	食事療養費	3,200	57,600	21,760	
	標準負担額	1,300	23,400	8,840	1食 260 円
保険分合計(点)		42,226	45,902	12,402	
	患者負担額	5,000	5,000	5,000	私(低所得2)の負担上限月額
	差額ベッド代などの自費分合計	200	6,000	0	
領収金額		6,500	34,400	13,840	実際に病院に支払った額

保険診療分に要した費用の総額

(それぞれ1ヶ月に国民健康保険から支払われる額と私が病院に支払った額とを合わせた額)

医療費の総額		5月	6月	7月	合計
	入院食事以外の総額	422,260	459,020	124,020	1,005,300
	入院食事療養費の総額	3,200	57,600	21,760	82,560

ちなみに、私の6月分の医療費総額約 45 万を例として、それぞれの所得層ごとに自己負担額をだしてみました。

まず、一般的な高額療養費の自己負担限度額(月額)の計算式です。

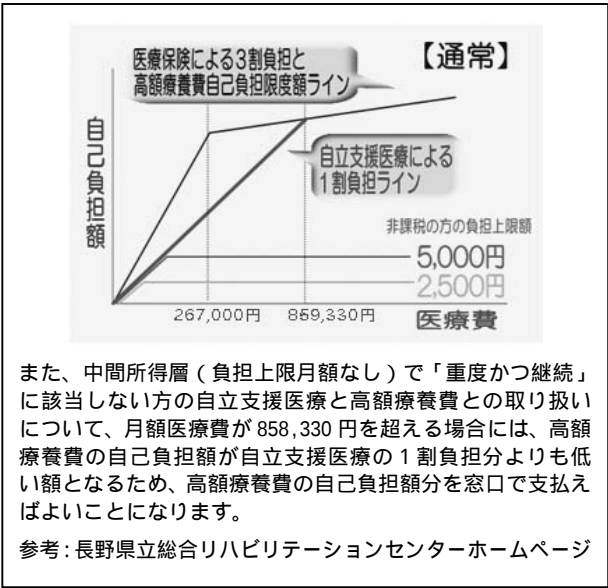
所得区分	レセプト単位(外来・入院ごと)
上位所得世帯	150,000 円 + (医療費総額 500,000 円) × 1 %
一般	80,100 円 + (医療費総額 - 267,000 円) × 1 %
低所得者	35,400 円

所得層ごとの自己負担額の比較

区分		負担上限額	
一定所得以下	生活保護世帯	0 円	
	市町村民税 非課税 本人収入 80 万	2,500 円	
	市町村民税 非課税 本人収入 > 80 万	5,000 円	
中間所得層	市町村民税 (所得割) < 3.3 万	更生医療を適用し、45,000 円 自己負担	(高額療養費ならば 81,840 円)
	3.3 万 市町村民税 (所得割) < 23.5 万		
一定所得以上	23.5 万 市町村民税 (所得割)	公費負担の対象外	高額療養費を適用し 81,840 円 自己負担 3割負担ならば (115,000 円)

まち：これをみると、もし、でっちゃんが中間所得層のままだったなら、1ヵ月 45,000 円払わなきゃいけなかったんだね。

でつ：そうだね。医療費が多くなればなるほど、たとえ、1割負担だとしても大きいよね。医療費と自己負担の関係をまとめた図を照会します。



でつ：ちょっと難しかったかなあ？ どう？

まち：でも少しは、医療費助成制度のしくみついて、勉強できた気がする。

でつ：私が使った制度は2つだけなので、年齢、障害によっても、制度が違うので、役所に問い合わせせてみて下さいね。

まち：次回は、症状、病院選び、手術の方法など、でっちゃんにインタビューする予定です。

一般就職への道

～ぽっちゃんの転職大作戦！！の巻 その2～

皆さん、こんにちは。私は生まれつき骨が折れやすい病気（病名：骨形成不全症）で、豊田市の民間アパートでひとり暮らししている電動車いす使用の“ぽっちゃん”と言います。小さい頃は、年4回ぐらい骨折していましたが、今では5年近く骨折していないと思います。

毎日、朝・夕・夜と色々なヘルパーさんに来ていただいて家事援助、身体介護、移動支援などをお願いしています。

平日の昼間は、【身体障害者通所授産施設(*1)】で印刷関係のお仕事をさせていただいています！...と、前回紹介していましたが、実は私、今年の2月から一般就職を致しました！！

やったあ～ \ (^o^) / ワーイ

という訳で、前回の号では「授産施設での仕事～今の仕事を思いついて手紙を書くまで」をお伝えしましたが、今回の号では「手紙～実習後の話し合い」までをお届けしたいと思います♪



1【身体障害者通所授産施設（以下、「通所授産」と略）】とは...

障害などで雇用される事の困難な、何らかのハンディキャップを有する人が、一人一人の個性や能力に合わせて職業的な訓練をし、併せて自立生活のための努力と、それを実現するために仕事や作業をして収入を得ている施設

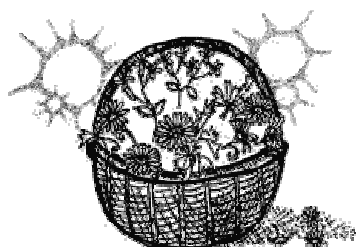
（前の職場のホームページより抜粋）

▼通所授産の職員さんとタッグを組むワケ

院長先生に手紙（詳しくは前号を読んでくださいね♪）を渡したので、去年の7月26日、相談に乗っていただいている通所授産の職員さんと返事を聞きに二人で行きました。

理由は、今まで障害者個人の方が事業者の方と直接、就職について話を進めた結果、契約の食い違いや思った事が言えなかった等でトラブルになるケースが多くあったそうです。

なので、手紙を書くところまでは一人で就職活動しましたが、事業者の受入れ確認からは通所授産の職員さんが立ち合っただけの事になりました。だから、色々と心強かったです！！p(^o^)q



▼緊張の一瞬

眼科診察後、通所授産の職員さんが眼科の院長先生に返事を聞いてくれました。その時は院長先生と通所授産の職員さんと私以外に、看護婦さんや助手さんが数人周りにいました。

そして院長先生から「老人ホームの担当に聞いてみたけど、立ち上げたばかりだから何がやれるか、何がやってもらえるか分からないから、難しいと言っていました。ごめんなさい。」と返事が来て、覚悟は決めていたものの、やっぱりなぁと思ってしまいました。

もともと駄目でもいいからとは思っていた事だし、返事がしっかり聞けただけでも良かった！！と思いながら諦めかけていたら...

院長先生「代わりにというか、新しい眼科へ変わったら実習をやってみない？パソコンができたよね？実習をやってみて、それから考えましょう。（院長先生が看護婦さんや助手さん達に向かって話しかけるように）私はいいけど、皆はいいよね？

後は、受付事務の助手さん達と仲良く働く事ができるか（人間関係の問題）だからね。」と皆に確認しながらの返事が返ってきて、ビックリ！！

思わず、本当にこれでいいのかな？とか、私に悪いなあと思って気を遣って（かわいそうだから）眼科で、まずは実習をやってみようと思ってくれたのかな？と色々と考えてしまいました。

とにかく実習の返事が拍子抜けするくらい、あっさりとOKが出てしまって逆に少し不安でした。本当に実習をしていいのかな？と。ちゃんと考えてくれているのかな？と....。

なので、通所授産の職員さんが再度、実習の目的について確認してくれたお陰で、眼科（院長先生）が、実習に向けて真剣に考えて下さっている事が分かり、私も納得。実習する事が正式に決まりました。

ちなみにその時点では、まだ採用の話は出ませんでした。「まずは実習してから（採用について）考えます」と院長先生に言われました。

▼職場体験実習までの準備

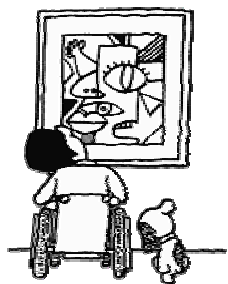
「12月1日から新築移転するので、移転したら実習しましょう」という事だったので、それまでに私は、朝のヘルパーさんの時間（7時～8時30分）を30分早く来てもらえないか確認したりしました。ヘルパーさん達はほとんどの方が時間変更に協力して下さい、応援してくれました。

通所授産の職員さんは、何度も眼科側と実習期間等について打ち合わせしていました。

家族は、通所授産のバックアップがあるから安心して最初から一般就職について応援してくれました。しかも、お姉ちゃんから「医療事務の勉強した

ら？」と言われたので、8月下旬から通信教育で1日に1時間半から2時間、朝5時過ぎに起きて教科書とにらめっこしていました。

しかし、教科書が私には凄く重くて、1日に1ページから2



ページというスローペースしか勉強ができませんでした。11月には朝の寒さに耐えられなかった事と、12月から実習する事になった眼科で逆まつげの手術をしたので、勉強をやめてしまいました。それに仕事の後は疲れているし、夜だと眠くて勉強する気になれないので、余計に朝しか勉強ができませんでした。



▼新しい眼科を見学して気付いた事

12月1日に新築移転した眼科へ見学兼診察してきました。入口もちゃんとスロープがあり、待合室は広くて動きやすくなっていました。診察室も前は狭くて入れなかったけど、今度はちゃんと入れました。

しかし、肝心な場所で電動車いすの私が通れない事が分かり、院長先生も看護婦さんや助手さん達もすごく驚いていました。

その通れない場所とは、実習する部屋の受付事務所入口でした。扉の幅が57.5cmで、電動車いすの幅が63cmぐらいだったので、タイヤ片側が入らずに引っかかってしまいました。

院長先生は「設計の段階で、受付の入口を車いすが通れる幅（70cmくらい）を考えてなかったから、受付の入口が電動車いすのままでは入れない事に、さっき気付いたけどどうしようね？扉を外せば入れるのかな？」と言ってくださいました。

確かに、手紙を渡した時点で既に工事が始まっていたので、変更はできなかったと思いました。なので、扉を外せないか確認したら、防犯・保健所等の

関係で扉を外す事はできませんでした。

という訳で、もし、実習がうまくいって就職する事に決まったら、「幅の狭い電動車いすをこちらで新しく作ります」という話にしました。

それまでの間は、眼科側が用意していただいた手動車いすに乗り換えて実習する事に決まりました。ただ、その手動車いすの幅でも受付事務所入口が通れなかったの、手動車いすを折り畳んで最初から受付事務所内に置いておき、車いすの乗り換えは看護婦さんや助手さん達が私を抱きかかえて、運んでいただける事になりました。

▼いよいよ職場体験実習へ

12月4日(月)から5日間、眼科で職場体験実習をさせていただく事になりました。時間は、朝8時30分～11時30分の3時間でした。

実習の後は通所授産に30分かけて電動車いすで行き、着くのが12時。それからトイレ介助と昼食と休憩を取りました。13時～16時は、通所授産の仕事を今まで通りしました。

眼科の仕事の内容は医療事務で、レセプトコンピューター(以下、「レセコン」と略。レセコンとは、医療事務専用ソフトのみが入ったパソコンの事)に、新しい患者さんの保険証入力(患者さんによって医療控除入力もあります)、検査や診察が終わった患者さんのカルテを見て点数入力と病名入力し、最後に領収書を発行する。そうする事によって、患者さんに支払っていただく分と患者さんによって社会保険や国民健康保険の方から支払っていただく分と分けて、レセコンが計算してくれるのです。

でも、すべてが聞き慣れないもの(専門用語)や見慣れないもの(カルテとレセコンと保険証)で、受付事務員さんに色々説明をしていただいても意味を理解するまでに、すごく時間がかかりました。更に緊張すると耳の聞こえが悪くなるので色々大変でした。

職場体験自体も初めてだったので余計に緊張のせいで仕事がボロボロだったけれど、1日1日がすごく有意義でした。もし、これで駄目になっても良い

経験ができた!と胸を張って言えるぐらいでした。

(プラス志向なので。笑)

実習期間中、何度も通所授産の職員さんが見学に来て、私の仕事ぶりを見て色々な助言をしてくれたり、これからの事などを想定して色々細かくチェックしてくださいました。



▼5日間の実習が終わって・・・

5日間の職場体験実習も無事に何とか終わり、「ほっ」としました。正直、自分がどこまでできるのか未知の世界だったので、すごく不安でした。しかも、実習の後は通所授産へ行って更に仕事するという事で、過酷で体力的にもものすごく心配でした。

実習が終わったので体力と気力を取り戻すために、少し休憩しようかな?と想着いたら、最終日に眼科側から「実習の延長をして下さい」と通所授産の職員さんに伝えられました。まさか、すぐに実習の延長と、その先の事まで考えて下さっているとは思ってもいなかったの、すごくビックリしました。

とりあえず、12月いっぱい実習する事になりました。

▼自分との戦い

実習時間が朝8時30分～12時30分の4時間となり、12時35分頃、試しに看護婦さんにトイレ介助をやっていただける事に。ただ毎日、交代で介助してもらいたくても看護婦さんの人数が少なく、連続で同じ看護婦さんにトイレ介助をお願いする事も多々ありました。

実習の後は通所授産に30分かけて電動車いすで行き、着くのが13時過ぎ。それから急いで昼食と

休憩を取り、13時45分～16時は通所授産の仕事
を今まで通りしました。

真冬という事もあり、寒さと慣れない環境で緊張し、体力的に色々心配でした。でも、ここで体調を崩したら、せっかくの就職活動が水の泡になるのが嫌で、とにかく体調を崩さないように、すごく気を遣っていました。

12月下旬あたりから、だんだん体がこの生活に慣れてきたのと、眼科の仕事の雰囲気をつかんできた所で、12月の実習が終わってしまいました。なので今度は、こちらから実習の延長を申し込みました。

すると、眼科側も就職に向けて前向きに考えたいので、実習を快く受けて下さいました。

▼トラブル発生？

正月休み中、春日井市の実家でのんびりしたり、気分転換に出かけたりしました。その時に、少しケガをしてしまい、新年早々、1日だけ実習を休むハメになりました。せっかく1日も休まずに頑張ってきたのに、ここでコケるとは思ってもいませんでした。（本厄だからかな？汗）

▼私一人の事で、何だか大変な事になっちゃった！？

1月に入ってから、2月からの就職に向けて通所授産の職員さんと眼科との話し合いがもたれました。それだけでなく、眼科へ就職したら勤務時間が8時30分～12時30分へと変わるため、ヘルパーを利用している事業所や障害福祉課に理解と協力をいただくため、1月16日、サービス調整会議というのを開きました。メンバーは、通所授産・眼科・ハローワーク・ヘルパーの事業所2社・障害福祉課でした。目的は、2月から就職するにあたって、各部門に理解と協力を求めるためでした。

ちなみに、サービス調整会議というのは、過去にやった事がなく、今回が特例だそうです。（なので、障害福祉課の人は少し困っていたようですが...。）

その、サービス調整会議の内容とは...

ケアプラン調整（朝が30分ケアの時間が早くなるのと、新しく昼のケアが必要になってしまうため、各ヘルパーステーションや障害福祉課にサービス提供可能かどうか確認）

給付変更申請（変更後の受給者証が就職時期に間に合わなくなった場合も困らないよう障害福祉課と確認）

上限管理者の変更（今までは通所授産がやっていたが、就職後、給付量の一番多くなるヘルパーステーションへの移行）

雇用先相談事業者（今後、眼科さんが就労問題で相談が必要になった場合、福祉団体・ハローワーク・障害福祉課・障害者就労生活支援センター・ヘルパーステーションなど各専門性を生かした相談をできるようにお願いします）

助成金確認（ハローワークで受け付けられる助成金と雇用促進協会が受け付ける助成金全般の説明を具体的にハローワークから眼科に説明をいただいた）

重度障害短期労働(*2)

という訳で私一人の事で、かなりの人に理解と協力をいただかないといけないので、何だか大変な事になっちゃった！と今更ながら気付いてしまいました。（汗）と同時に、後戻りはできないなと更に強く感じ、身が引き締まる思いでした。

次号へと続く・・・

2 重度障害短期労働とは...

1 週間の所定労働時間が当該事業主の事業所に雇用する通常の労働者の1週間の所定労働時間と比べて短く、かつ20時間以上30時間未満である常用労働者をいいます。重度身体障害者又は重度知的障害者については、それぞれ1人の雇用をもって2人の身体障害者又は知的障害者を雇用しているものとみなされ、短時間労働者の重度身体障害者又は重度知的障害者については、それぞれ1人の身体障害者又は知的障害者を雇用しているものとみなされます。



セレクトショップで働く大澄さん

重い障害を持って一般就労しているのは“ぼっちゃん”だけではありません！名古屋市のセレクトショップ（洋服屋さん）で働いている大澄^{おおすみ}あきひささん（22歳、静岡県出身、筋ジストロフィー症）に、現在の仕事とそれに至るまでの話をお聞きしました。今の社会の現状で重度障害のある人が洋服屋で働いているという、「すごい」「自分とは違う人だろう」と思われるかもしれませんが、大澄さんは、決して要領のいいタイプでもなく、自分をどんどん出していく社交的なタイプでもなく、ごく普通のとてもシャイでかわいい男性（はにかみ王子?!）でした。その彼が、どう考え、どう行動して現在に至るのか、今から紹介します。



大澄さんのプロフィールと略歴

<仕事>

(有)BACK STAGE 勤務（パート）

<趣味>

映画、ゲーム、音楽鑑賞等

<身体状況>

筋ジストロフィー症により、手や指を使った動作以外は介助（起床・就寝、着替、移乗、トイレ、入浴、夜中の寝返りなど）が必要。移動は電動車いすを使用。

<略歴>

- 小学校4年で、筋ジストロフィー症と診断される
- 小学校4年で地元静岡県の養護学校へ転校し、中等部卒業
- 三重県立杉の子養護学校（現在の杉の子特別支援学校）高等部入学
- 高等部3年秋（社福）自立の家の自立生活体験室(*1)に体験入居
- 高等部卒業後、3月（社福）自立の家の障害者福祉ホーム入居、4月名古屋服飾専門学校入学
- 専門学校卒業後、現在の会社に就職

(*1)本誌発行母体が運営するワンルームの部屋で、障害のある人が地域生活を実現するための第一歩として自分の可能性を試す場所として利用されている。

名古屋市昭和区恵方町 2-15

TEL052-841-5554

FAX052-841-2221

Q:仕事の内容を教えてください。

A:アメカジ（アメリカンカジュアル）セレクトショップの、「インターネットショップ」の管理業務をしています。店長がニューヨークから仕入れてきた洋服などの写真をネットにあげて販売する仕事で、事務系といえば事務系かな。働き初めて1年ちょっとです。



職場の様子

Q:この仕事を選んだ理由を教えてください。

A:中学3年の頃洋服に興味を持ちました。デザインとか、色とか、ポケットの位置とかすごく気になって...その頃はジーンズが好きで、それで、ジーンズに興味のある養護学校の先生とデザイン（手書き）の出し合いをしたりしていました。そして、だんだん自分で洋服を作ったり、自分でお店をやってみたいと思うようになりました。

Q: 夢の実現にあたって、まずはどうしましたか？

A: 中学3年で進路を考えると、そのまま高等部へ進んでその先にある授産施設のことなども考えてみたのですが、それは自分のしたいことじゃないなと思っていました。そんな相談をたまたま主治医にしたら、「三重県の杉の子養護学校はあなたの夢を応援してくれるかもしれない」という情報をくれたんです。それで、親に見学へ連れて行ってもらって自分の思いを話したところ、とても前向きに考えてくれる印象だったので、静岡を出て三重の養護学校へ行くことにしました。

Q: 他県へ出ることに、ご両親は反対ではなかったのですか？

A: 特に反対はされませんでした。鈴鹿病院という筋ジストロフィーの人が多く入院している病院に併設された学校で、そこで生活しながら学校へ通うことになるので安心感があったと思います。

Q: 高校生活はどうでしたか？

A: 中学の時もそうだったんですが、高校も自分と同じコースの同級生が一人もいなかったのも、それは残念でした。でも、先輩や後輩と仲良くやっていましたよ。この頃、本格的にデザインの勉強をしたいと思い始めました。それで、ファッションの専門学校へ行こうとデザイン画を描いたり美術の先生にアドバイスをもらいながら勉強をしました。



高校時代の電動サッカーの試合

Q: 学校の先生たちは期待通り応援してくれましたか？

A: はい、そうですね。「地元の静岡では自分が希望する専門学校の選択肢が少ないので、学校数の多い名古屋の専門学校がいいのかな、そうす

ると通うためにはひとり暮らしが必要になってくるなあ」とか、先のことを漠然と考えていたら、先生が名古屋に「自立生活体験室」があることを教えてくれました。卒業前に専門学校への見学も同行してくれました。

Q: 「自立生活体験室」はどうでしたか？

A: 高校2年でその存在を聞いたのですが、当時は「障害者運動に積極的に取り組んでいる団体で体験するのは大変そうだな」とか、「そんなところに行かなくても自分はひとり暮らしができる」という思いがあり聞き流していました。でも、具体的なイメージを持って進路を考え始めた高校3年の秋、ひとり暮らしのシミュレーションの必要性を感じ、勇気を出して体験室を1週間利用しました。

「事前に1週間の生活スタイルを書いて来て」と紙を渡されたので、その準備と体験室に何を持って行くかを考えて用意するのが大変でした。今振り返ると、自分の一生でこのときほど不安だったことはなかったです。自分に出来るのだろうか？と本当にとっても不安でした。でも実際、不安だった介助者（体験室で手配してくれた）への指示や関係作りも何とかなって、年齢の近い介助者とは話も弾んで、1週間何とか生活できたのです。それで、「これなら行けるかな！」ととても自信ができました。この1週間がなかったら、名古屋に出て来れなかったと思うし、今の生活はなかったと思います。

Q: 専門学校探しはスムーズでしたか？

A: インターネットで学校を探して、自分でアポイントを取って、見学当日は先生に同行してもらい4校、いやもっとかな？学校をまわりました。でも、車いすでは移動が難しい学校がほとんどで、また、「服を作りたい」と言っているのに、「デザイン」や「グラフィック」の事務系コースを進める学校があったり…。反対に励ましてくれる進路指導の方もみえました。その学校も残念ながら建物の都合で通うのは無理だったのですが、「高校卒業→ファッション系専門学校

→ファッション・デザイナー業界という、今あなたが考えているルールは絶対ではなく、そのルールに乗れなくても、他の方法もあるはず」というような話をしてくれて、そこから僕は気持ちになって、焦らず探すようになりました。そんなとき、ダメもとでと新栄の「名古屋服飾専門学校」に話しに行ったら、校長先生がとても理解のある人で、荷物を運ぶリフトも車いすで入れるトイレもあって、「ここなら行けるかな？」と秘かに思いました。学校の心配は、「授業について行けるか」ということで、それについては、「入学前に実際授業を受けてみて判断する」ということになりました。それで、3回ぐらい授業を体験しました。もちろん大変なこともたくさんあったのですが、僕は、「大丈夫です」と伝え、学校も「できそうではないか」という判断をして、改めて通常の面接を受け、2月に入学が決まりました。



高等部の卒業式

Q:名古屋での生活はスムーズでしたか？

A:勉強を一番に考えたかったので、いきなり地域でひとり暮らしをすることは考えず、体験室と同じ建物にある「身体障害者福祉ホームサマリアハウス(*2)」に申請をして入居しました。親は「やりたいと思ったときにやらないとできないぞ」と応援してくれました。福祉ホームが宿直のいる環境だったことも親の安心材料だったと思います。福祉ホームといっても、一人部屋で、介助職員もいないので、自分でヘルパー事業所と契約をしてヘルパーの手配をする生活でしたが、とにかく学校生活が精一杯で、ひとり暮らしは大変だと思う余裕もなく過ぎていった

気がします。

Q:学校生活はスムーズでしたか？

A:学校もなかなか大変でした。はじめは自分に対する周りの目が気になったし、周りもどう接していいかわからないらしく、なかなかじめませんでした。こんなにたくさんの障害のない人とのコミュニケーションをとることは初めてだったので、2年間通ってもなじめたとは言えないかな。1年のときは僕以外は全員女の子で、うらやましいという人もいますが、逆にいつも気をはってないといけないう状況で疲れました。でも、先生は理解があり応援してくれました。

(*2)本誌発行母体が運営する施設。4年間の入居期限があり、地域での自立生活を目指す人たちがその前段階として利用する場所。個室と世帯部屋がある。連絡先は体験室と同じ。

Q:授業はどうでしたか？

A:洋服を作る授業などでどうしても人の手を借りないといけないことがあって、そういうときは、ボランティアを「ボラみみ」(*3)を使って探したり、介助に入っている学生ヘルパーで洋服に興味のある人がいて、ボランティアで手伝ってもらっていました。ただ、毎回同じ人には頼めなかったもので、先生の使う専門用語を毎回ボランティアにわかる様に伝えたりなど指示に時間がかかり授業について行くのが大変でした。

それで、1年間授業を受けてみて僕は苦渋の決断をしました。

(*3)ボランティアを必要としている人たちと、ボランティアをしたいと思っている一般市民をつなぐ名古屋の情報誌。

発行：NPO 法人発行ボラみみより情報局
TEL 052-581-5633
FAX 052-581-5639
<http://www.boramimi.com/>

「苦渋の決断とは？」「就職活動はスムーズだったのか？」次号へ続きます。

空き部屋

堤 剋喜

昼間は暇だったから、自分ひとりだけで言葉遊びに興じた。
 のっけから皮肉かつ不謹慎な方角を向いてしまい、後ろめたくもあった。
 プライドの高い職員の誰かに聞かれたら、機嫌を悪くして、しっぺ返しが来る。
 だから、声には出せなかったが、内容は今でも思い出せる。ずいぶん月日も経った。
 そろそろ、時効だろう。あらかじめお断り申し上げるが、半分は屁理屈だ。

『衣食足りて礼節を知る』

博愛と市民の救済をうたう病院で、医と住が不足したら、礼節を忘れることもあり得る。
 最初に無くしそうなのは、敬老とか、長幼の序。
 看護婦さんたちの話しぶりが不自然で耳につくのは、
 おおむね患者の方が年上だというのに、幼稚園や保育園の先生と同じような口調になりがちだからだ。
 そういえば、ナースには乳母という意味もあったっけ。
 専門領域が定着して分業が進む前には、
 たとえば、一人のシスターが看護婦と孤児院の寮母の役を兼ねることもあったはず。
 となると、職業的な話法の一つということか？
 伝統が長い分、これは根強いな…。

明け方、ベッドの間を仕切るカーテン越しに影が見えた。
 はじめ、光の加減かと思って、もう一眠りしようとしたら、人の形に見えてくる。
 <となりのベッドは空いているはず。(きのうまでYさんがいたけど、手術の準備のために個室に移った。)>
 幽霊…？ まあ、この病院なら亡霊も大勢出そうだな。>
 でも、肉体を持った人がいるのだとわかった。

僕の方に背を向けてベッドに腰掛けている。
 少し大柄な男性に見えた。
 息を荒くしている。前屈みになり、頭を抱え込んでいるようだ。
 何か言っているけれど、意味が取れない。
 独り言、というより、うわごと。
 顔は見えない。けれども、彼のいらだちが伝わってくる。
 悲しいかな、共感しようともせず、保身だけ考えた。
 <もし、向かってこれたら、逃げられない。静かにじっとしていよう。>
 幸い、同室者の声が聞こえてきた。
 「あれ？ どうしたんだろう。えーと。こんなときはどうするんだっけか。
 とりあえず、呼んでみるか？ 看護婦。」
 現実的な提案。どうして思いつかなかったんだろう。
 「それがいいと思います。」
 「じゃあ、私が押すからね。よいしょっと。」
 ナースコールのスイッチが入った。すぐに小走りの足音が近づく。
 「どうなさいましたか？ あっ。」
 「この方が、その、部屋を間違えられたようです。だいが苦しそうだ。」
 「あらら。あのねえー、ここはあなたのお部屋じゃないの。
 みんなまだ寝てる時間。あなたも寝てなきゃ。自分のお部屋に戻って、休みましょうね。」
 手を引かれて出て行くとき、一瞬だけ横顔が見えた。目は合わなかった。



朝の検温に同じ看護婦さんがやってきたので、その後の様子を聞いてみた。
 「大丈夫よ。あのおじいさんなら、個室に移ったから、心配ない。」
 この「個室に移った」は病状が重いことを含んでいる。ご本人が大丈夫なはずがない。
 「ほかの患者の皆さんのご迷惑にならないように隔離しましたから、ご心配は無用です。」
 そんなふうに受け取れた。

二日後、向かい側の病室のネームプレートが取りはずされ、空き部屋になった…。

自力で歩いた最後の日、あの人はどこに行きたかったのだろうか。
 その歩みは、僕のそばで停まった。
 思えば、とても切ない。



秋の夜長をギターで楽しもう！

秋たけなわになりました。今月号は、8月のリハビリテーション工学カンファレンス（名古屋市白鳥国際会議場）の交流広場や懇親会に出演されギター演奏をされた Only One's というグループと先号で紹介した光るギター ヤマハ EZ-AG に挑戦された栗田さんの紹介をしましょう。

担当 田原（作業療法士）

8月のリハビリテーション工学カンファレンスの交流広場は、盛況でした。名古屋市内で障害をもたれた方たちが中心になって活動している団体の紹介や介助犬、ロボットの開発研究所、障害者スポーツセンター、旅行店などがブースをだしてにぎわいました。その中で「Only One's」というグループがギター演奏と職場の活動を紹介しました。



「Only One's」のみなさん

このグループは、障害のある方の就労を支援する特定非営利団体バーチャルメディア工房ぎふ¹のメンバーでホームページを作成することを仕事としています。パソコンに向かう仕事だけでなく生活に楽しみと出会いをみだしている清々しいグループでした。ギターのヤイリ²は、知る人ぞ知るギターのメーカーです。そのギターの職人が開発したアコースティックギターと彼らが出会ったところがなにかすごいです。Only One'sのメンバーは、手や指の力の弱い人です。みんなが弾いて1曲になります。カンファレンスの懇親会では、ボランティアの学生と一緒に「世界にひとつだけ

の花」を演奏し、会を盛り上げました。週1回の仕事後の練習の積み重ねが感じられ、これからが楽しいグループです。なによりも自然で澄んだ音色のギターと演奏でした。

- 1 バーチャルメディア工房ぎふ
http://www.vm-studio.jp
E-mail: webmaster@mail.vm-studio.jp
- 2 ヤイリ ギター
http://www.yairi.co.jp



学生ボランティアとの演奏風景

ヤマハ EZ-AG を見に伏見にあるヤマハ音楽センター³に栗田さんといきました。

ヤマハ音楽センターでは、楽器の販売だけでなく、レッスンやイベントなど音楽を楽しむ人に幅広く情報を提供しています。栗田さんもヤマハ EZ-AG の楽器をみるだけでなく説明や演奏を体験することができました。栗田さんは、クモ膜下出血による後遺障害による左の運動麻痺と記憶の障害をおもちです。「昔とった杵柄^{きねづか}」とはいっても、精通していればいるほど昔を思い出してしま

ったり、今と比較して寂しい気持ちをもたれるのはあたりまえのことです。それを乗り越えるには勇気がいります。栗田さんもそういうお一人ですが、やはり若い頃にロックにはまっていただけに、ギターの音色には敏感です。ヤマハ EZ-AG は、そんな栗田さんの耳にも満足いただけたようでした。コードをおさえる左手に不安がありましたが、コードはギター本体にお任せ、右手で弦をかき鳴らせばよいことがわかりました。

栗田さんがヤマハ EZ-AZ を演奏する手順

ギターを電源と接続しオン

ボリュームを選択

サウンドボタンで音色を選択（ギターかベースか）

曲目を選択

プレーモード 1（右手で弾くモードを選択）スタート



ギターを弾く栗田さん

この楽器は、9種のギターの音色と8種のベースの音色も楽しめます。曲目は60年代から70年代のポップスを中心におさめられており、ビートルズやカーペンターズが内蔵されているのが栗田さんには魅力的でした。普段作業所に通所されている栗田さんの家での楽しみにと購入されました。ギター演奏の手順を店員の方に教えてもらい練習することにしました。そして1ヶ月後、名古屋駅のドリーム⁴に持参していただき1曲弾いて

いただきました。曲目は スタンド バイ ミー これからも練習を積んでいきましょう。



ドリームのみなさんと

3 ヤマハ音楽センター

名古屋市中区錦 1-18-28 ヤマハビル3階

地下鉄「伏見」8番出口より徒歩5分。ヒルトンホテル、朝日新聞社の広小路通りをはさんだ斜め前。市バス『納屋橋』下車。駐車場なし。コインパーキング近隣にあり

営業時間 10時から20時30分（月～土）

10時から10時から18時（日）

電話 052-201-5747（伏見音楽センター直通）

●ヤマハ EZ-AG は、鬼頭さんという方にご説明いただきました。

4 ドリーム（NPO 法人）

脳卒中後遺症をもたれている方々が中心に運営する喫茶店、フェアトレード、情報誌、ギャラリー、パソコン教室、絵画教室など多彩な情報発信基地

名古屋市中村区名駅南 1-20-11 NPO プラザなごや1階 10時から18時（日曜、祝日休み）

Email : dream758@mail.goo.ne.jp

<http://plaza.rakuten.co.jp/npo1999dream/>



15 か国・1 地域から 582 社・団体が出展！
最新の福祉機器 25,000 点を総合展示

『2007 国際福祉機器展』

10 月 4 日(木)取材日記より...



こんにちは、わだちコンピュータハウスの山口良行です。わたしは、電動車いすに乗る視覚障害弱視者です。

今年の 4 月から、情報誌の編集委員に加わりました。どうぞよろしく。

以下は、去る 10 月 3 日(水)～5 日(金)に東京ビックサイトにおいて開催された 2007 国際福祉機器展の取材日記です。

10 月 4 日(木)朝、名古屋発 7:33 ののぞみ号に乗り品川駅で山手線に乗り換え、大崎駅でりんかい線に乗り換えて、10 時前には国際展示場駅に到着しました。

のブースが多く、たくさんの人が立ち止まっていました。

● 出展品をいくつか紹介します。

<レスキューベランダ>

近年、あちらこちらで震災が発生し、大きな地震も予測されていることから、今年は防災用品も多く出展されていました。

防災用品で目に留まったのは、「レスキューベランダ」なるもので、障害者や高齢者の避難、とくに車いす使用者やストレッチャー使用者の高層階からの避難は大きな問題になっています。

出展されていたレスキューベランダは、通常の電源とは別に電源を備え、停電時にも使える「いのちのベランダ」という売り込みでした。大きな物は 900mm×2400mm で車いす 2 台が一度に乗れるサイズで、ストレッチャーも使用可能です。施設関係者を中心に PR していました。

<防災関係グッズ>

その他防災関係では、消防法の改正で、一般住宅でも火災警報器の設置が義務付けられたことから、小型の火災警報器と地震感知器を組み合わせ、煙を感知するとブザーが鳴りライトが点灯し、震度 5 相当以上の地震を感知するとライトが点灯し足元を照らす製品も展示実演していました。

6 つのホール



10 時ごろ入場ゲートに着いたものの、すでに長い行列。優先入場もなく、30 分並んで会場内に入ることができました。更に長い通路を移動し、やっと展示会場へ到着しました。

展示会場は 6 つのホールに分かれており、出展ブースもたくさんありました。会場内を見ると、やはり車メーカーの福祉車両や住宅設備メーカー

<チェアーライダー>

第3ホールの移動機器(車いす)では、会場内を手動車いすにモーター駆動装置を付けた三輪バイクのような物が走っていて、どこなくおしゃれでレトロチックで目を引きました。名前はチェアーライダーといい、手動車いすの前分にモーター部(電動補助装置)を付け電動で走行できるというものです。

最高時速は6キロで、10%ぐらいまでの坂道なら登れるとのこと、専用金具をあらかじめ車いすに取り付ける必要はあるが、モーター部の脱着も簡単にできます。ただ、車いすの前部に取り付けることから、全長が少し長くなるので、移動は楽になっても、使いにくい所、使えない所が出てきそうに感じました。

<特設展示>

子ども広場なるものが特設されており、車いす・歩行器・学習機器・コミュニケーション機器・食事用具・衣類など、親子が参加して、見て・触って・試せる、子ども向けの福祉機器が展示されていました。また、福祉機器の利用や療育の相談コーナーも設けられて、子育て支援のための情報提供や相談を行っていました。

<特設展示>

もう一つの特設会場では、人工筋肉やロボット、義肢など介護や自立を支援するために、先端技術を活用して開発研究された福祉機器をデモンストレーションを交えながら紹介されていました。腕から先のロボットは滑らかな動きで注目を浴びていました。

初めて国際福祉機器展を見て感じたのは、とにかく会場のデカさと、出展ブースの多さにはビックリです。名古屋で開かれるウェルフェアとは明らかに違う規模にまずはビックリしました。

それと、情報コミュニケーションの分野で大きな役目をもつ、携帯電話会社の出展がないということです。これは何か規制ができたのでしょうか。

情報コミュニケーションの一番のツールなのに、出展がないのは気になるどころでした。

ある程度見たいホールを決めて行ったものの、とにかく広い会場で出展数も多いので、一日ではとても全部は見れませんでした。

...そんなことを思いつつ会場を後にしました。



国際福祉機器展の様子

●来年行こうと思っている方へ・・・

会場までのアクセスは、品川 山手線大崎駅りんかい線で国際展示場駅が乗り換えがスムーズで便利です。また、会場内に飲食店が数箇所ありますが、対応しきれない程の来場客なので、会場内でのお弁当のワゴン販売か入場前にコンビニ等で購入して持ち込むことをおすすめします。

なお、会場内は撮影禁止なので、ご注意ください。警備員に注意されている人を何人か見ました。

来年の開催は・・・、

2008年9月24日(水)～26日(金)
の3日間、東京ビックサイトで開催されます。

ついでに大阪の「バリアフリー2008・第14回高齢者・障害者の快適な生活を提案する総合福祉展」は、2008年4月25日(金)～27日(日)の3日間、インテックス大阪で開催されます。

チケットラベル ハートTOハート

常夏でイルカウォッチング グアム4日間

近くて常夏の島グアムでイルカウォッチングを楽しむツアーです。車椅子のまま大型クルーザーに乗って海に出られます。土日が入っていますので、会社を休みやすい日程です。

期 間：12月7日(金)～10日(月)
料 金：ひとり148,000円(2名1室)
出発地：中部・成田・関空
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用

クリスマスイン・きらきら香港3日間

短時間の飛行で行ける香港。このシーズンは毎年恒例のクリスマス特別イルミネーションが楽しめます。香港の高層ビルがクリスマスの電飾を競うきらびやかな風景です。

期 間：12月11日(火)～14日(金)
料 金：ひとり138,000円(2名1室)
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用

美ら海水族館とリゾートホテルに泊まる 沖縄の休日4日間

沖縄で最も新しいリゾートホテル・マリオットに3連泊。一番人気の観光地、美ら海水族館ではたっぷり時間をとおとします。ジンベエサメやマンタの悠々と泳ぐ姿を存分にお楽しみください。

期 間：11月16日(金)～19日(金)
料 金：ひとり158,000円(2名1室)
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用

ホワイティルミネーション・ 札幌、小樽3日間

冬の幻想的なイルミネーションで飾られた札幌や小樽は真っ白な雪に反射して美しい景色を造り出しています。暖房の効いたリフトバスでイルミネーションを見学できます。

期 間：12月20日(木)～23日(日)
料 金：ひとり98,000円(2名1室)
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用

■申し込み・問い合わせ■

〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F
 TEL:052-222-7611 FAX:052-222-2778
<http://www.tictravel.co.jp>

こちらからお伺いする旅行会社「トラベルパレット」

根尾谷探検エコウォーキング・ 京都散策のお誘い

大自然の魅力がいっぱい!の根尾谷で淡墨桜の素顔にふれ、濃尾地震断層に大地の力を感じ、樽見鉄道でスローライフを満喫しませんか?コースは、樽見駅から水鳥駅までの1駅間(約3キロ)で、ミニ自然体験活動を行い、歩いたあとは地元の農家で一服、のんびりとした時間と豊かな自然を味わいに、いかがですか?

お泊りは京都です。ご要望を伺い手配いたします。フリータイムでもOK、お勧めのご案内もさせていただきます。

大垣駅 10:37 発樽見鉄道にて移動 → 樽見駅
 → 淡墨公園・根尾谷淡墨桜(約1時間、昼食・体験活動) → 根尾川右岸の林道をウォーキング → 水鳥地区にて濃尾地震の痕跡探し → 防災ミニレクチャー → 根尾谷断層公園展望台(断層観察など) → 水鳥駅(14:45 集合、15:01 乗車) → 日当駅(15:08 着、徒歩5分) → 根尾の農家へご案内(自由時間約1時間、一服タイム) → 日当駅(16:36) → 大垣駅 → 京都
 ▲京都ホテル泊

翌日：要望によりいかようにもアレンジ可能な京都散策。

大垣～大垣間は樽見鉄道を守る会スタッフの方が案内して下さり、原則エコツアーご参加の皆様と混乗となります。

大垣駅へは、名古屋(JRにて移動)9:45 発 → 大垣 10:16 着をご利用いただくと便利です。

出発日・料金：11月26日(月)・18,190円

〔旅行代金に含まれるもの〕

エコツアー参加費・樽見鉄道(障害者手帳)・京都東急ホテル宿泊(お二人1部屋朝食付ご利用の場合、京都駅からの片道タクシーチケットつき)保険・サービス料・税)

別途、京都までの往復交通費が必要となります。

原則ご出発3日前まで受付、また、お一人から催行させていただきます。(手配旅行)

京都でのご要望、お一人部屋、お一人旅、他ホテル、介助のご希望、名古屋駅新幹線ホームお迎え、障害者割引の場合等、ご希望をご相談ください。

(電話・FAX・メール等、又はご都合のよい場所へ伺い、詳しくご相談させていただきます。)

■申し込み・問い合わせ■

トラベルパレット 担当：桜井・林
 〒453-0021 名古屋市中村区松原町1-24
 COMBi 本陣(旧本陣小学校) S204
 TEL:052-526-8008 FAX:052-483-8883
sakurai@t-palette.jp
http://www.combi-honjin.com/s/s204_1.html

グルメな調査隊 第51弾

テ エ パティスリー ミセスハート
Thé et Pâtisseries Mrs. HEART

場 所：名古屋市中区錦3-6-15先 名古屋テレビ塔1F

TEL / FAX：052-972-1321

http://www.mrs-heart.co.jp

最寄り駅：地下鉄栄駅、久屋大通り駅より各徒歩5分
(両駅ともエレベーター有り)



名古屋市Wさんより

テレビ塔リニューアルと同時にオープンしたカフェ。今では全国的にお取り寄せのスイーツとして有名になっています。池下店は階段しかありませんが、本店(栄)は車いすアクセスOK。

ジャンル：スイーツ・カフェ

1983年1月名古屋市池下に誕生したババロア・ゼリーの専門店。グランパティシエは元帝国ホテルのチーフパティシエ斉藤泰司氏。保存料を使用せず、極限まで柔らかさを追求し、いつの頃からか「天使のババロア」と呼ばれるようになったお店の看板商品。

フルフルとした感じのババロアはなめらかな口溶けで口いっぱいに優しさが広がります。



スイーツメニュー

天使のババロアプレーン	
季節のフルーツを添えて	840円
天使のババロア抹茶風味	
アンと白玉を添えて	840円
パティシエお薦めの本日の焼き菓子	
+ ミセスハートオリジナルブレンドティー	840円
プレーンババロア(テイクアウト価格)	360円
	など

ランチ(11:30~13:30)

パンケーキサンドイッチランチ日替わりで3種
(本日のスープ、パンケーキサンドイッチ、
サラダ、天使のババロア) 各1200円

ムーンライトメニュー(18:00~21:00)
ハイネケンビール 500円

フレッシュオレンジジュース 510円

4種のチーズ盛り合わせ 600円 など

店内の様子

入口：スロープ有り、押しパネル付自動ドア(外部入口側)と開きドア(テレビ塔内入口側)

店内：スロープ有り、テーブル18席、椅子移動可能、テーブル高さ70cm

お手洗い

店内：無し

最寄の障害者用トイレ：名古屋テレビ塔1F

駐車場 無し

営業時間 11:00~21:00、年中無休

その他情報

- ・9月12日、松坂屋本店本館B2Fにオープン。
- ・ミセスハートで初のテイクアウト専門店。
- ・ミセスハート池下店(地下鉄池下駅より徒歩1分 厚生年金会館前、ビルの2階にあり階段のみ、営業時間11:00~20:00)



サポート倶楽部会員特典

店内にてご飲食の方にテレビ塔スカイチケットプレゼント！(2007年11月末日まで有効)。
サポート倶楽部会員証を提示してください。

DPI世界会議韓国大会レポート

～ 会議の様子、韓国の街の様子 ～



愛知県重度障害者団体連絡協議会 平山 晶士

1. はじめに

こんにちわヒラヤマです。僕は、岐阜市で一人暮らしをしながら、毎日わだちコンピュータハウスに通い仕事をしています。仕事以外にも愛知県重度障害者の生活をよくする会や愛知県重度障害者団体連絡協議会に携わって障害者運動をしています。日本国内ならば電車を乗り継ぎ、どこにでも出かけているのですが、海外には行ったことがありませんでした。そんな僕が、DPI（障害者インターナショナル）世界会議韓国大会に参加するため、9月4日～9日まで韓国に行ってきました。DPI世界会議は、障害者運動に取り組んでいる世界的な組織です。このような世界大会が行われるのは2002年の札幌大会以来7回目です。

では、会議の様子について、韓国の街の様子をまじえながらお伝えします。

2. 出発、そして到着

9月4日、朝10時に中部国際空港を出発、韓国の仁川空港^{いんちよん}に向かいました。前述のように、これが僕の初めての海外旅行です。

仁川空港^{いんちよん}からは、ノンステップバスでホテルに向かいました。バスはハイウェイを通過、およそ1時間で到着しました。今回乗車したノンステップバスは、通常は路線バスとして運行されている車両で、ノンステップバスがハイウェイを通るなんて日本では信じられない光景でした。韓国でも特別なことかも知れませんが…。また、一般道に入ってから信号のある交差点で、平気でUターンする光景を見ました。僕たちが乗っていたバスも実際にUターンしました。これは、驚きで

す。この交差点では、停車線手前に専用レーンが設置されていて、Uターンが公認されているのです。日本では見られない光景でした。

3. 世界会議

9月5日から世界大会が始まりました。初日は朝7時にシャトルバスに乗ってホテルを出発し、1時間余で会場につきました。



DPI世界会議韓国大会の会場「KINTEX」

会場では、まず参加登録を行い、名札と資料の引換券をもらいました。手続きは非常に簡単でパスポートを受付で見せれば、パソコンで照合する仕組みになっていました。ボランティアもたくさん協力していて、資料をお持ちしましょうかと日本語で声をかけてくれたので、引換券を渡すとすぐに資料の入ったカバンを持ってきてくれました。

その後、開会式が始まり、韓国の保健福祉大臣などが臨席し、盛大に行われました。

続いて、基調講演が行われました。障害者の権利条約に関連した内容でした。



メイン会場の丸テーブル

これらのプログラムを行った会場は、ソウル市郊外の KINTEX という国際展示場で、メイン会場は東京ドーム以上の大きさがありました。会場内には、いくつもの丸テーブルが整然と並んでおり、まるで巨大な宴会場のようでした。僕には丸テーブル＝宴会のイメージしかありませんでしたので、驚きでした。

第1日目の午後は記念イベントとしてパネル展示などが行われていました。この時間を利用してソウルの街を散策することにしました。この散策の様子は後段にしたためました。

2日目からのホテルと会場の移動は、自動車が苦手ということもあり、シャトルバスを使わず地

下鉄で移動しました。地下鉄線で移動した場合、会場の最寄り駅は終点なのですが、その駅にはエレベーターがないことから、エレベーターがある3つ前の駅で降車しシャトルバスで会場まで行きました。2日目は幸運にも直通（乗り換えなし）で行けましたが、3日目は知らず知らず途中の駅までしか行かない電車に乗ってしまい、わけが分からないうちに途中の駅で降ろされ、なんとなく来た電車に乗ったら会場に着いたという感じでした。4日目も、前日同様途中で乗り換えの電車でしたが、学習能力を発揮して、迷うことなく会場にたどり着きました。

プログラムが目白押しだった2日目と3日目は、朝の9時30分から夜9時まで会場に滞在し、全体会・分科会などに参加しました。以下が、僕が参加したプログラムです。



分科会の様子

日 時	9:30 ~ 10:30	10:30 ~ 12:00	14:00 ~ 15:30	16:00 ~ 17:30	18:00 ~ 21:00
2日目	全体会	分科会 「政治参加」	展示会場の見学 など	分科会 「青少年リーダー ・青少年参画の DPI能力の構築」	障害者 差別禁止法 日韓セッション
3日目	全体会	分科会 「国連緊急援助 プログラムと 障害者の インクルージョン」	分科会 「物理環境への 移動とアクセス (パート2)」	分科会 「物理環境への 移動とアクセス (パート1)」	グローバル ILサミット

全大会をはじめ分科会や特別セッションにも参加しました。全体会では、障害者の権利に関する講演が行われました。分科会をあわせて5つ参加したのですが、どれも内容が濃かったです。

もっとも印象に残ったものが「物理環境への移動とアクセス(パート1)・(パート2)」です。どの国のスピーカーも「移動」を権利として捉え発言されていました。なかでも、交通分野ではとても有名なアメリカのマイケル・ウインター氏の話は有意義でした。ADA(アメリカの障害者差別禁止法)が成立してからの状況と現在の取り組みについて報告されたなかで、とくに田舎にバスを走らせる移動保障に現在取り組んでいるという話は印象深かったです。「移動」することは「権利」であり、「障害者の権利としての移動保障だから田舎にも移動保障をやっていこう」という考えが強く伝わってきました。日本では田舎に行くほど鉄道やバスの路線廃止や駅の廃止が相次いでいることや障害者の移動権を認めていない状況を思うと情けなく思う反面、日本の公共交通に対する考えを変える必要があると感じました。

次いで印象に残ったのが第2日目の「障害者差別禁止法 日韓セッション」です。このセッションでは、障害者差別禁止法をすでに制定した韓国からパク氏とペ氏が、障害者差別禁止法の必要性を訴える日本からは東氏が報告しました。パク氏とペ氏からは障害者差別禁止法の制定の過程を聞くことができました。韓国よりも障害者差別禁止法を求める運動が早かったものの未だに法制化されていない日本を悲しく思いました。



最終日、総会の様子

最終日の第4日目は、世界会議の総会と閉会式が行われました。総会では世界会議議長選挙が行われ、ペルーのウィルフレッド・グズマン氏が選出されました。

4. 街なみ調査 in ソウル

開会式の後と閉会式の後の時間を利用してソウルの街に繰り出しました。街を歩いて感じたのは、坂が多くて、それもきつい。そして、横断歩道が少ないです。ある下り坂で、同行してくれた人に車いすを支えてもらいながらも、あまりにも急斜面だったため転げ落ちてしまいました。ソウルの道路整備は、まだまだと身をもって痛感しました。



地下鉄車内の車いすスペース

しかし、地下鉄に関しては日本よりもバリアフリー・ユニバーサルデザインが進んでいる部分もあるように思えました。電車の出入り口とホームとの段差が小さく、段差が大きい駅でも10cmには満たないとのことでした。また、駅舎へのエレベーターの設置率も高く、約7割に達していると聞きました。現にホテルの近くの駅から会場近くの駅までは駅員の手を借りることなく、僕一人の力で行ける程度でした。また、ホームの安全対策が進んでいるように思いました。ホームドアや固定柵がついていて、それがない駅でも通路が狭く線路に落ちそうな箇所だけに固定柵がついているなどの安全対策がなされていました。

日本では「ホームゲートなりホームドアを一路線全駅に付けないと支障が出るから部分的には付

けられない」と聞いたことがあります。しかし、



地下鉄駅の階段昇降機

この説は、覆されました。確かに、全駅に付けな
いと視覚障害者にとっても不便だと思いますが、
付けた駅と付けてない駅が入り混じっても部分的
にでもホームドアを付けた方が良いのだと思いま
す。なお、ソウルではホームドアの工事が順次進
められており、これは明らかに「移動する権利」
が認められているからだと考えられます。



街の屋台での晚餐

5. 保護から権利へ

韓国に行き世界会議に参加して、改めて日本に
も「障害者の権利」が必要だと感じました。

今の日本は、街づくりや障害者の支援では整い
つつありますが、「障害者＝かわいそう、保護し
なければならない」という根本的な考えが残っ
ているとつくづく感じさせられました。それは、先
に述べたように「物理環境への移動とアクセス」
分科会でスピーカーのみなさんが「移動」という

ものを権利として捉えて発言されていたときでし
た。交通の運動に関わっているので「乗車拒否」、
「駅員の都合による対応」、「障害者を『客』と
してみていない姿勢」などを見たり肌で感じてい
たりしています。それゆえ「移動権」の必要性を
強く感じました。これは、私だけではありません。
分科会終了後、見かけた知り合いと、互いに「移
動権」の必要性を確認できました。

しかし、「人にやさしいまちづくり」や「福祉
のまちづくり」などと言っている日本で「移動権」
という考えが育つには、まだまだ時間がかかると
思います。同時に、それらを唱えている人たちに
「移動権」という考えが果たして伝わるのかどう
か・・・、これを思うと憂鬱^{ゆううつ}になります。

そうであっても、「移動権」、「差別されない
権利」、「地域で生きる権利」などの障害者の権
利について、「権利」という考えを国や自治体には
もちろん、すべての障害者および市民に根づか
せなければいけないのです。たとえ日本が障害者
の権利条約を批准し、障害者差別禁止法が制定さ
れたとしても、障害者自身が「権利」という意識
を身につけないと、条約や法律は絵に描いた餅に
なってしまいます。ましてや僕は、経験・話・書
物などを通じて「差別」を肌で感じていることか
ら、多くの障害者に対し、彼ら自身のなかに「権
利意識」が芽生えるような働きかけをし、そして
「差別のない社会＝障害者が堂々と生きられる社
会」を築いていくことが、僕の課題であり仕事だ
と感じています。

世界会議に参加して、今後の自分のライフワー
クを再確認できました。



光り輝く東大門

福祉用具のリサイクル情報(07/10/20 現在)

欲しいもの、不要なものはありませんか？
リサイクルの輪を広げよう！

AJU自立の家は、なごや福祉用具プラザの中で、福祉用具のリサイクル品のコーディネートと福祉用具の販売、自立生活情報の提供などを行っています。

譲りますよ！

*金額の表示のないものは無料です。

ベッド、床周り品

- ・3モーターベッド
(松下電工) \50,000 1年使用
(パラマウントベッド) \50,000 5ヶ月使用
(パラマウントベッド) \50,000 2年使用
(フランスベッド) 6年使用
- ・2モーターベッド パラマウントベッド 10年使用
- ・1モーターベッド 15年使用
- ・エアーマット コスモエアポンプ 5年使用
- ・エアーマット ウエイピングスターセルタイプ
\30,300 未使用
- ・和式寝台 モルテン 1年使用

移動用品

- ・介助用車いす 日進医療器 \15,000 3年使用
- ・電動車いす イマセン \10,000 数回使用
- ・電動車いす エミュー \50,000 6年使用
- ・電動三輪車 \30,000 リサイクル品
- ・電動三輪車 スズキ 数回使用
- ・電動四輪車 ウイング 2ヶ月使用
- ・シルバーカー \13,000 未使用

入浴用品

- ・リフト マイティエイド80(水圧式)
\100,000 5年使用
- ・リフト つるべF2セット \50,000 リサイクル品
- ・在宅介護浴槽 湯た〜り
\70,000 未使用
- ・介助ベルト(入浴用) \1,000 未使用
- ・リフト用スリングシートパオ 1ヶ月使用
- ・簡易浴槽セット 応相談 10回位

トイレ用品

- ・ポータブルトイレ
(安寿家具調) \5,000 未使用
(パイプ式折り畳み可) 3年使用
(座楽背もたれ型SP) 1年使用
(安寿ウォシュレットタイプ) 1年使用
(背もたれ、手すりなし) ほとんど未使用
- ・家具調トイレ自立3型R 1年使用
- ・女性用差し込み便器 未使用

その他

- ・移動介助器 カールくん KH3B 5年位使用
- ・吸痰用カテテル 17本 未使用
- ・酸素のホース カニユーラ 未使用
- ・カートさすべえ 1年くらい使用
- ・吸引器 \50,000 2年半使用
- ・リフト マイリフティA \50,000 リサイクル品
- ・靴 装具用の靴 右のみ
- ・靴 リハビリ靴 右のみ 28~28.5cm 未使用
- ・オムツカバー 3枚 タヒラ 未使用
- ・キャリングケース付きポータブルハンドシャワー

譲って欲しい！

ベッド、床周り品

- ・ベッド(1・2・3モーター)・除圧マット
- ・サイドテーブル・ベッド手すり(パラマウント用)

入浴用品

- ・入浴用いす・バスボード・バスリフト・浴槽台
- ・浴槽手すり(壁や浴槽に付けるタイプ)
- ・浴槽用マット(60×90cm希望)

トイレ用品

- ・ポータブルトイレ (折りたたみ式希望)
- ・ポータブルトイレ用簡易手すり

移動用品

- ・車いす(手動、介助用、電動、簡易電動)・子供用(車いす、バギー)・電動(三輪、四輪)車・電動車いすユニット・歩行器

他にも、紙おむつ・スロープ・クッション・吸入器・リフト・昇降機・松葉杖・ストレッチャー・靴・酸素測定器・福祉車両などを探している方がたくさんみえます。

「譲って」欲しい方、「譲りたい！」という方、
ぜひご連絡下さい。

<福祉用具についての問い合わせ>

●AJUリサイクル相談事業部●

TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159

ホームページでもみることができます。

<http://www.aju-cil.com>

毎週木曜日の朝日新聞(朝刊)にも、リサイクル情報が掲載されています。

読者のこえ

「シルバーハウジング」をご存知ですか

多分障害者には関係がないと思われるでしょう。しかし、近年深い関係を持つようになりました。そこで暮らす体験者から報告します。

シルバーハウジングは、住宅に困窮している高齢者に、安い家賃でバリアフリーの住宅を提供するもので、配置された生活援助員と緊急通報装置で結ばれています。昭和 62 年、当時の厚生省と建設省が連携し「シルバーハウジングプロジェクト」がスタート、建設された戸数は全国で 2 万を超え、愛知県では平成 19 年 3 月末で約 1,300 戸です。

国は、この住宅に「事業主体の長が必要と認められる場合」（平成 16 年障害者白書）障害者も入居できるとしています。ここでいう事業主体とは地方自治体および都市再生機構のことをいいます。愛知県を例にとると年齢条件が「65 歳以上」となっており、「障害者」の文言はありません（「シルバーハウジング入居管理指針」平成 12 年 10 月改正）。

私は 69 歳、脊髄損傷の中途障害で身体障害者手帳 2 級、要介護 1 の車いす生活です。4 年前に 65 歳の年齢条件を満たし、県営住宅に申し込み 3 回目で当選、倍率は 4 倍でした。2DK で段差なしの室内は、面積 50 m²位、和室 6 畳 2 部屋、台所兼食事室が 11 畳、玄関（引き戸）・トイレ（間口 120cm）・浴室は手すりつきです。入浴は福祉用具を購入し一人で可能です。駐車スペースが一般と同様の広さだったので、交渉し広いスペースを確保しました。ただ、本来高齢者向きであったため、浴室は開きドアで車いすでは入れなかったのがシャワーカーテンにし、トイレに手すりを 1 カ所加え、ベランダにスノコを設置しました。改修経費は 20 万円弱、介護保険適用で 1 割負担でした。ヘルパーさんによると、トイレや浴室は広さの点で介助者の活動が困難とのこと。流し台や洗面台も一般的なもので、障害程度によって不便さは否めません。一方、火災報知器も完備され、緊急通報装置や水道未使用時のセンサーは消防救急室に直結しており対話もできます。

生活援助員による安否確認、一時的な援助、相談、緊急時対応など一人暮らしでも生活に安心感がもてるのは事実です。

家賃は、建築年数、広さ、利便性などによって異なり、私宅は 23,200 円～38,000 円の間で前年所得によって 3 段階に設定されていますが、状況によっては最大半額まで減額になります。駐車場は 4,000 円です。ご存知のように障害（厚生）年金は非課税所得のため家賃算定に含まれません。私も適用されていますが、多くの障害者が最大半額の減額となるのではないのでしょうか。

住居は、労働や所得とあわせ生活基盤の根幹です。私の体験から、既存の住宅は倍率が高い（私が落選した 2 回は 20 倍位）ですが、新築は何と 1 倍のところもありました。障害者向け県営住宅は、平成 18 年 4 月現在 175 戸しかありません。そのため、民間のアパートなどを確保することとなりますが、家賃、構造、所有者の対応などに困難を体験されているはずです。

前述したように、シルバーハウジングに障害者も適用されるよう県などにアクションを起こしたいものです。私たちの課題を自らの力で開きたいものです。

三好町 Yさん

「ワイドビューひだ」に車いす対応座席

先日「ワイドビューひだ」に乗って高山に行ってきました。この列車には、車いす対応の座席をもつ車両が 1 編成あたり 1～2 両あり、1 両あたり 2 座席（指定席）が車いす対応となっています。そのため、車内販売のワゴンが通るスペースも確保でき、電動車いすでも座席の横に行くことができます。また、多目的トイレが車いすでも楽に入れる広さなので、とても使いやすいです。

この車両と同タイプが使われている列車に「ワイドビュー南紀」があります。こちらの列車の車いす対応座席は自由席です。

春日井市 Sさん

いろいろ情報

■ 快適な旅 プレゼントキャンペーン

トヨタ自動車では「トヨタのウエルキャブレンタカーで行く」JTBがオススメするバリアフリー宿泊施設を含む1泊2日の旅行を100組200名様に抽選でプレゼントするキャンペーンを実施中。応募期間は、10月1日～11月30日。応募条件は、旅行へ行かれる方の中に、65歳以上の方、もしくは、身体の不自由な方（身体障害者手帳・介護保険被保険者証等をお持ちの方）が含まれていること。

詳しくは、ホームページで・・・

<http://rent-welcab.jp>

■ 車いすダンス教室

音楽やダンスが好きな初心者を対象に、車いすを使用したダンスを体験する教室。マンボ、ブルース、ワルツ、ジルバなどの初歩的なステップを中心に行う。開催日時は、11月25日(日)13:30～15:30。どなたも参加可（中学生以下保護者同伴）。定員20名。参加費無料。主催：木曽三川公園管理センター。場所および申込：長良川サービスセンター。事前申込必要、下記まで。

TEL：0584-54-2075

FAX：0584-54-5275

■ ILP～秋の“基礎集中講座”のお知らせ

ILP（自立生活プログラム）基礎集中講座は、自立生活を行っていく上で必要となるノウハウを学び、「自立生活とは何だろう？」と皆で話し合っていく場所です。

日にち：2007年11月17日（土）・18日（日）・24日（土）・25日（日）

時間：全日10:00～16:00（初日9:30より受付開始）

交流会を、24日 18:00～20:00 生活塾にて行います。

場 所：山田コミュニティセンター（名古屋市西区上小田井2-78）

参加費：6,000円 募集人数：6名程度

対 象：障害当事者、全日程参加できる方

講 師：伊藤 秀樹 加古 雄一 井上 洋一

主 催：自立生活センター・生活塾

協 力：障害者ヘルパーステーション・マイライフ西

後 援：名古屋市社会福祉協議会（予定） 名古屋市西区社会福祉協議会（予定）

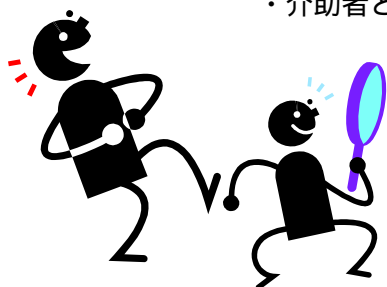
参加申し込みは申込書（別紙）に記入、生活塾までFAX（郵送メールも可）

参加〆切：定員になり次第

介助者は各自で手配してください。難しい方はご相談ください。

プログラム（抜粋） ・自立生活とは？ ・障害って何だろう？ ・制度学習

・介助者との関係（雇用主として） ・金銭管理、衛生管理、健康管理



—申し込み・問い合わせ—

自立生活センター・生活塾

TEL:052-506-8733 FAX:052-506-8736

MAIL:seikatsujuku@s8.dion.ne.jp

担 当:加古雄一

多治見ワインフェスタ2007

今年も俳優の天野鎮雄さんと女優の山田昌さん、ソムリエールの島幸子さんやバイオリニストの加藤菜津子さん、歌手の河原崎辰也さんをお迎えし、楽しいイベント盛りだくさん。

今年は三つの修道院ワイン飲み比べをお楽しみ下さい！

日時：2007年11月23日（金・祝） 10：30～14：00（10：00、受付開始）

会場：多治見神言修道院 〒507-0021 多治見市緑ヶ丘 38 番地

J R 多治見、土岐駅よりシャトルバスを随時、運行しておりますのでご希望の方はお申し出ください。

なお、車椅子の方は多治見駅にはエレベーターが無いので、土岐駅からのご利用になります。

会場に駐車場のご用意はありません。

公共交通機関をご利用下さい。



イベント：

3つの修道院ワイン飲み比べ...多治見神言修道院 / SEVENHILL / GABRIEL

トークショー...山田昌・天野鎮雄

ヴァイオリン・コンサート...加藤菜津子

ワイン教室...島幸子

屋外ライブ...河原崎辰也

当日、オーストラリア・ワインの販売も行います。

参加費：2,000円 特製ワインカップ 付き

今年はワイン飲み放題ではありません。

未成年者と運転される方の飲酒は堅くお断り致します。

主催：社会福祉法人 A J U 自立の家 ピア名古屋

共催：中日新聞社会福祉事業団

後援：テレビ朝日福祉文化事業団

在名古屋オーストラリア領事館

多治見市

多治見神言修道院

お申し込み・お問い合わせ先：

社会福祉法人 A J U 自立の家 ピア名古屋

TEL：052-841-9994 FAX：052-852-4810

E-Mail：peer@aju-cil.com



イベントをお手伝いしていただけるボランティアを募集しております。

詳しくは、ピア名古屋へお問い合わせ下さい。

医療相談室

長年、診療機関で障害を持つ仲間の医療ケアに携わってみえた「リハビリテーション医の万歳登茂子先生」のご協力で開催。

《相談日》11月10日、17日

12月1日、15日、22日

いずれも土曜日、予約制、30分程度
時間は要相談

《対象》障害を持っている人

《費用》無料

《受付》自立生活情報センター

T E L 052-841-6677

F A X 052-841-6622

E-mail joho-c@aju-cil.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町 2-15

(社福) AJU 自立の家 サマリアハウス内相談室



やさしい住まいの支援ネット

障害当事者、福祉、医療、建築関係者が有志で開設し、住宅の改造などの相談で対応。

《相談日》11月17日、12月1日、15日
(いずれも土曜日)

《費用》無料

《受付》サマリアハウス 浅井

T E L 052-841-5554

F A X 052-841-2221

E-mail sumai-sien@freeml.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町 2-15

(社福) AJU 自立の家 サマリアハウス内

ホームページができました!!

<http://sumai-sien.hp.infoseek.co.jp/>

生活の道具相談室

障害当事者、福祉、医療関係者が有志で開設。
道具の導入相談、道具の工夫や制作に対応。

《相談日》11月と12月はお休みです。

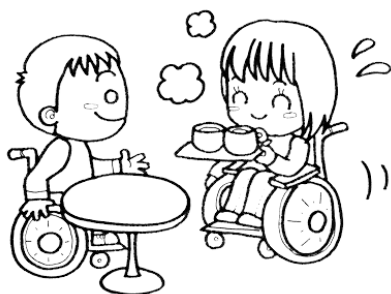
* 受付、場所は生活の道具相談室と同じ

編集後記

突然の首相辞任でびっくり仰天の日本列島。

これからは衆参ねじれ国会で、今までのように自民党の数の論理で政治は動いていかないでしょうし、近い将来衆議院選挙ありそうだし、政治に注目です。少なくとも、「自立支援法」が本当の意味で障害者の声を反映した、法律に変わって欲しいと願っています。

今後も福祉情報誌のスタンスは変わらず、読者の暮らしに役立つ情報を提供していきます。



情報募集中!

自立支援法への意見、町で見つけたアクセシブルな穴場、おろ？ちょっとおかしいな？と思う車いすトイレの造り、親切なお店、グルメなお店、みんなに聞いて欲しい事件などなど、皆さんからの情報をお待ちしています。

ぜひぜひ、編集部までご連絡下さい



■ 編集部

T E L 052-841-9888

F A X 052-841-3788

E-mail f-joho@aju-cil.com

お待ちしております

隔月発行

年間購読料 1,500 円

振込先：郵便局00890-0-905073